

# 災害対策造水機ウォーターキューブ操作マニュアル

## ① RO膜をセットします

※裏面参考の事



矢印が奥になるよう  
入れてください。

1. ネジを回しステンレスの筒のフタを外します。(片方のみ)
2. RO膜の側面の矢印を奥に入れます。RO膜は清潔に取り扱いして下さい。
3. RO膜に同梱されているパッキンを1つセット。(RO膜の奥側にパッキンは必要ありません)
4. RO膜をしっかり奥まで押し込み、フタをしてネジをしめて完了。

## ② 前処理フィルター・活性炭フィルターをセットします



1. 専用工具でフィルターの容器を右にまわして外します。
2. 膜を3本セッティングします。(写真左から積層フィルター(白色)・活性炭フィルター・活性炭フィルターです)
3. 容器をまわして取付けて、専用工具でしっかりしめます。  
※工具がなくても手でまわして脱着する事も可能です。

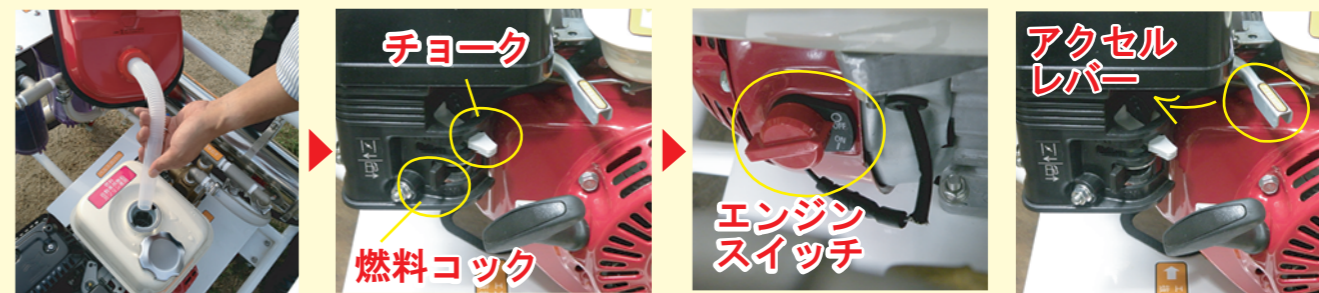
## ③ 給・排水ホースのセッティング方法をつなぎ呼び水をします

※青いホース(飲料用)の先端部を清潔に取り扱い下さい。

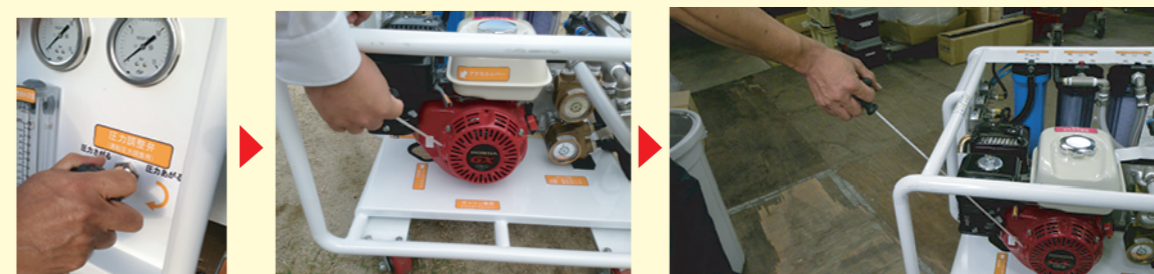


1. 3本のホースを繋ぎます。①透明(吸込むホース) ②青(飲料用) ③黒(排水)
2. 奥までしっかり差し込みます。ひっぱって抜けないか確認して下さい。  
※ホースをぬく場合は接続部の青い部分を押しえてひっぱると抜けます。
3. 呼び水用のホースを繋ぎ、ストレーナーを原水につけます。
4. 呼び水ホースで、呼び水を行います。※呼び水ホースから水が出れば呼び水ホースを外し黒い栓をたてにします。

## ④ エンジンを動かします



1. ガソリンをいれます。
2. 燃料コックを矢印の右に動かします。※寒い時はその上のチョークを左に動かします。
3. エンジンスイッチをONにします。
4. アクセルレバーを右に動かします。



5. 圧力バルブを回らなくなるまで左に回して下さい。
6. 給水圧計のバルブはホースに対してまっすぐにして下さい。
7. 始動グリップを引っ張り、エンジンをかけてアクセルレバーを左に動かします。
8. エンジンがかると、黒いホース(排水)より水が出てきます。排水に捨てて下さい。

注意: 空運転をしないようにストレーナーを原水にしっかりつけて下さい。  
停止する場合はエンジンスイッチをoffにすれば止まります。  
再び動かす場合は④-2から実行して下さい。

## ⑤ 捨て水後、生産水をタンクに貯めます



(飲料水をTDSペンで20PPM以下を確認して下さい)

1. 圧力バルブ右に回してRO出口圧計のメモリを⑤まであげます。
2. 給水圧計のバルブを調整してメモリを1~2にします。
3. 初回は青いホースから出る水を20分間捨て水して下さい。
4. タンクにホースを繋いで飲料水を貯めます。
5. 殺菌用の塩素を100ℓに対して1.7mlたらして完了。

※連続運転の場合は30分毎に1ml塩素を入れてください。

左からTDSメーター、100ℓタンク、殺菌用の塩素

